

事業番号	10 03 01	事業改善シート（令和7年度実施事業分）	□当初要求	■当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	県産材の利用を促進する事業		部局	林務部	課・室	県産材利用推進室
			実施期間	S60 ~	E-mail	mokuzai @ pref.nagano.lg.jp

1 現状と課題

・令和4年度民有林森林資源（蓄積）は、140,000千m³で、着実に充実しつつある。県外合板工場（R5年素材生産量：合板用201千m³）への需要は減少したものの、バイオマス発電等の需要増加（R5年素材生産量：バイオマス用190千m³）に伴い、素材生産量は540千m³（H30）から629千m³（R5）へ増加した。

・一方で、県内の製材品出荷量は、新設住宅着工数の内、木造住宅着工数が9,321戸（H30）から8,273戸（R5）と伸びない中で、96千m³（H30）から87千m³（R5）へ減少している。

・こうした中、品質の確かな県産材製品を製造し、今後需要の拡大が見込まれる非住宅分野への活用に加えて、県産材製品等の利用拡大を通じて、地域へ利益を還元することが求められている。

・また、いわゆるウッドショック等の社会情勢に左右されにくい木材供給体制の構築が求められており、県産材の加工・流通、木質バイオマス利用促進に係る事業者への支援や川上から川下までの事業者同士の水平・垂直連携を支援することで、安定的な県産材の供給体制の構築を図る必要がある。


2 事業目的

森林資源の有効活用により地域内経済循環を促進するとともに、県産材の付加価値向上・普及啓発や安定的な県産材供給体制の構築を通じ、県産材の利用促進を図る。

3 事業目的を達成するための取組

① 県産材製品の需要拡大


- ・【拡】県産材の普及啓発を図るため、民間施設・公共施設等における木造・木質化を支援
- ・【新】木造等の検討に向けた基礎資料の作成、県産材利用促進へ向けての普及啓発
- ・暮らしに木を取り入れる等の「ウッドチェンジ」の取組を推進するため、県産材製品の開発及び販路開拓等を支援
- ・県産ペレットの消費の拡大に向け、個人向けペレットストーブ導入の支援
- ・【拡】ペレットストーブの暖かさ等に訴求したイベントを実施




県産材製品の開発・販路開拓

② 木材産業の振興

- ・県産材の加工・流通、木質バイオマス利用促進を図るため、木材加工施設や木質バイオマス利用促進施設等の整備を支援
- ・木材産業の事業者が運転資金を確保できるよう、低利子での融資を実施



信州ウッドコーディネーター



木材加工施設

③ 安定的な県産材供給体制の構築

- ・県産材製品を加工する事業者同士の連携体制や顔の見える供給体制を構築するため、信州ウッドコーディネーターを派遣
- ・【拡】県産材製品マーケティング調査等を実施
- ・【新】JAS構造材の供給体制を整備し、需要者に適時供給できる体制を構築
- ・【新】木材の一時的な備蓄体制を構築するための実証事業への支援と課題の洗い出しを実施

4 成果指標

（推移の凡例 ↑：改善 ↓：悪化 →：変化なし -：数値なし）

No.	指標名	単位	R4年度		R5年度		R6年度		R7年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	見込	推移				
①	木造・木質化の箇所数	箇所	11	7	↓	11	↑	11	達成	長野県森林づくり県民税に関する基本方針においてモデル的な木造施設等を地域毎に創出することにより森林づくり県民税の認知の向上につながるように、5年間に55箇所にするのが長期目標であるため、11箇所を目標とする。	
②	製材品出荷量	千m ³	104	87	↓	R7.9月 判明	-	138	達成	R7年度目標値は製材品需要の伸び率等を考慮して、138千m ³ と設定。	
③	新たな水平・垂直連携体制の構築	件	1	2	↑	2	→	2	達成	連携体制の構築は、着実なコーディネーター活動が求められることから、新たな水平・垂直連携体制の構築件数2件を目標とする。	

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標（☆印は主要目標）	単位	直近3か年/年度分の状況					目標		
				年/年度	数値	年/年度	数値	年/年度	数値	年/年度	数値
2-1④	成長産業の創出・振興	☆林業産出額（うち木材生産）	百万円	2020 (R2)	5,209	2021 (R3)	7,413	2022 (R4)	8,790	2027 (R9)	7,170
2-1①	成長産業の創出・振興	木材生産量	千m ³	2021 (R3)	625	2022 (R4)	629	2023 (R5)	629	2027 (R9)	830

6 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R7年度	予算案	407,088		407,088	7,611		18.3
	要求		953,796	953,796	16,861		
R6年度	383,760	311,655	582,282	1,277,697	18,082		18.0
R5年度	80,600	486,361	264,430	831,391	8,797	445,814	19.7
要求からの 主な変更点	<ul style="list-style-type: none"> ・木造・木質化支援事業について、民間施設等の木造化の更なる推進による補助限度額の引き上げに合わせ、一部経費を増額 ・信州の木と住まいの総合対策事業、ウッドチェンジ普及促進支援事業、木質バイオマス循環利用普及促進事業、ウッドもつとつなぐ事業について、他事業との優先度を考慮し、一部経費を減額 ・木材産業循環成長対策事業について、国の補正予算を活用し、1月補正予算で前倒し実施することにより事業費を減額 						

事業番号	10 03 01	細事業一覧（令和7年度実施事業分）	□当初要求 ■当初予算案 □補正予算案 □点検			
事業名	県産材の利用を促進する事業		部局	林務部	課・室	県産材利用推進室

細事業 No.	細事業名	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算		
1	木造・木質化支援事業	40,000 千円	40,000 千円	予算案 要求	62,000 51,150 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）			
1	広く県民が利用する施設等の木造・木質化	補助金 直接	【拡】民間施設等の木造・木質化等の支援 県有施設の木造・木質化等の推進 民間施設等への支援9箇所、県有施設の推進2箇所			
2	長野県産材CO2固定量認証	直接	木材のCO2固定効果が地球温暖化防止に貢献することをPRするため、県産材住宅等のCO2固定量の認証と制度の普及啓発を行う。 認証数9件以上			
3	木工体験の推進支援	補助金	子どもが行う木工教室、木工工作に関するコンクールの開催を支援 木工教室4回以上、木工工作に関するコンクール1回			

細事業 No.	細事業名	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算		
2	信州の木と住まいの総合対策事業	252 千円	968 千円	予算案 要求	1,403 3,530 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）			
1	普及啓発経費支援	直接	県産材の利用促進を図るため、県内と県外（首都圏、中京圏等）の建築士など施工者側への普及啓発を実施。 普及啓発活動 3回			

細事業 No.	細事業名	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算		
3	ウッドチェンジ普及促進支援事業	12,000 千円	12,000 千円	予算案 要求	5,000 6,000 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）			
1	県産材製品開発・販路開拓等の支援	補助金	県産材製品への転換を促進するための新製品の開発及び販路開拓等を支援 補助件数5件			

細事業 No.	細事業名	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算		
4	木質バイオマス循環利用普及促進事業	6,922 千円	6,600 千円	予算案 要求	7,212 11,835 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）			
1	個人向けペレットストーブ等導入支援	補助金	ペレットの利用拡大を図るため、ペレットストーブ等購入支援 ペレットストーブ等購入支援77台			
2	木質バイオマスの普及啓発	委託	【拡】ペレットストーブの暖かさ等に訴求したイベントの実施 普及啓発活動1回			

細事業 No.	細事業名	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算
5	木材産業循環成長対策事業	152,688 千円	34,500 千円	予算案 102,850 要求 649,150 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	木材加工流通施設整備費 木質バイオマス利用促進施設整備費	補助金	木材産業の競争力強化を図るため、県産材の加工・流通と木質バイオマスの利用を促進する施設整備を支援 木材加工流通施設整備、木質バイオマス利用促進施設整備 3箇所	

細事業 No.	細事業名	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算
6	地域木材産業活性化推進事業	267,499 千円	196,682 千円	予算案 196,669 要求 196,669 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	木材産業等高度化推進資金貸付 農林漁業信用基金償還金	貸付金	木材産業の育成強化及び活性化を図るため、運転資金の低利の融資を実施 貸付1件以上	

細事業 No.	細事業名	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算
7	ウッドもつとつなく事業	7,000 千円	12,500 千円	予算案 12,492 要求 16,000 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	信州ウッドコーディネーターの派遣	委託	信州ウッドコーディネーターを都市圏自治体や大手ビルダー、県内の製材工場等へ派遣し、県内の木材加工事業者同士の連携体制や顔の見える供給体制構築を支援 信州ウッドコーディネーター活動回数210回	
2	県産材製品マーケティング	委託	【拡】県内の木材市況や木材流通等の現状を詳細に調査するとともに、県産材製品ロゴマークを商標登録することでブランド化を行う マーケット調査1件、商標登録1件	

細事業 No.	細事業名	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算
8	信州の木供給体制整備事業	- 千円	- 千円	予算案 19,462 要求 19,462 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	JAS製材品供給拡大支援	直接補助金	【新】JAS構造材の供給体制を整備し、需要者に適時供給できる体制を構築 JAS認証の取得数 2工場又は2品目	
2	A材ストックヤード配備支援	直接補助金	【新】需要者に適時供給できる木材の一時的な備蓄体制を構築するための実証事業への支援と課題の洗い出しを実施 実証事業1箇所	
3	木造・木質化の維持管理に係る検証	委託	【新】建築物の性能を長年にわたり維持するための対策、木造の検討、設計時に知っておきたい工夫をまとめた基礎資料の作成 木造県有施設の検証3箇所	
4	県産材利用推進 木造セミナーnoka	補助金	【新】建築士など施工者側への木造に対する理解を深め、県産材の住宅・非住宅分野への利用促進を図るための普及啓発・広報やセミナーに支援 セミナー4回開催	